

2014  
初夏号

# 公明ならしの

市政へのご意見ご要望をお寄せください

発行  
公明党習志野市議会  
〒275-8601  
習志野市津田沼5-12-4  
TEL&FAX 047-453-9235 (控室)  
FAX 047-453-7767 (議会)

## 安心・安全な共助のまちを目指して



### 公明の要望 26年度予算に反映

公明党市議団は、日常活動のなか、市民から寄せられた多様な市政に対する意見・要望を公明党の政策と整合・集約し、平成26年度の予算編成に関する要望書として提出致しました。その中で、新規、継続、拡大も含め予算化された主な事業を紹介致します。

#### 災害に強い安全・安心のまちづくり

- 1、インフラ復旧  
下水道施設の復旧は完了し、26年度は香澄公園及び舗装復旧工事を実施。
- 2、防災拠点の機能強化  
市内の高等学校に防災倉庫を設置し避難所となる全施設にPHSを配備。  
また、避難所の受水槽に水栓を設置し貯水槽の水を飲料水として使用できるよう改善を図る。学校体育館についてはバスケットゴールや照明器具等の非構造部材についても専門業者による点検を今年度実施。

- 3、学校耐震化  
耐震補強を優先する形で改修工事を実施し、今年度中に全小中学校の耐震化完了を目指し取り組む。
- 4、放射線測定  
引き続き定期的な調査を継続し、結果はホームページ等で速やかに公表していく。

- 5、防災対策に女性の意見を反映  
地域防災計画が完成したが、2名の女性防災会議委員や、その他女性団体から意見を聞き、ブライバシーの確保や性犯罪の配慮。授乳スペースの設置等の要望を防災計画の中に反映。

#### 子育て・教育・健康なまちづくり

- 1、子ども・子育て  
平成27年に施行される「子ども・子育て支援法」に基づき、「(仮称)習志野市子ども・子育て支援事業計画」の策定。
- 2、待機児童対策  
乳幼児人口が増加する奏の杜地区に民間認可保育所を誘致し、平成27年4月の開園に向け、施設整備費等について補助を行う。また

民間認可外保育施設への賃借料補助や利用者に対する保育料助成を引き続き行う。

- 3、奏の杜地域児童急増対策  
奏の杜の未入居エリアについては通学区域の暫定措置として通学指定校を谷津南小学校とすることと通学バスを導入を視野に入れた対応を行う。また、仲よし幼稚園跡地のマンションについては通学指定校を向山小学校に決定した。

#### 行財政改革及び重点事業

- 1、新庁舎建設  
事業費の平準化を図るため、第1期工事に市庁部分を、第2期部分に消防庁舎を建設する。当面第1期工事として、平成26年度～平成30年度までの債務負担行為で建設費を計上。平成26年度～平成27年度・実施設計、平成27年度～平成29年度建設工事を実施。
- 2、公共施設  
公共施設再生計画を基本とした計画的な進捗を図るために、「(仮称)公共施設再生基本条例(案)」を提案。また、学校施設整備計画においては、公共施設再生計画と連携しながら学校施設の再生整備に取り組む。
- 3、債権管理  
自主納付に応じない悪質な事案については、法令に基づく徴収手続を強力に推進し、生活困窮により納付能力が無いことなどが明らかでない場合、生活再建に係る制度

の活用を図り支援に取り組む。

- 4、指定管理者  
現在28施設において指定管理者制度を導入。透明性については募集要項の公表や指定管理者選定結果の公表、指定管理者による運営開始後においては、モニタリングを実施し評価結果の公表、透明性を確保していく。また、平成26年4月より第三者評価制度を導入していく。

#### 快適な都市環境の整備

- 1、JR津田沼駅  
JR津田沼駅南北通路の改修に加え、南口エスカレーター設置に向けて実施設計を行い、年度内に着工し、2ヶ年の継続事業とする。
- 2、バリアフリー  
平成26年度に策定予定のバリアフリー基本構想を実現するための特定事業計画を策定するとともに、重点整備地区を優先し、今年度より都市計画道路3・4・5号線及びJR津田沼駅北口駅前広場のバリアフリー化の工事を行う。
- 3、省エネ対策  
省エネ住宅への助成は太陽光発電システム、ガス高効率給湯器の設置助成を継続するとともに、新たに家庭用燃料電池の設置助成に取り組む。
- 4、コンパクトシティ(歩いて暮らせるまちづくり)  
現在、都市マスタープランの見直し作業を行っており、その中で検討を図る。
- 5、新公共交通  
公共交通空白・不便地区等の解消を目指し策定した「習志野市地域公共交通計画」に基づき、検討する。

芝園清掃工場  
長寿命化計画を今年度中に策定し清掃工場の老朽化対策及び延命化に取り組む。

写真  
ニュース

# 平成26年度予算の主な 新規・継続事業について



### 子ども医療費の助成拡充

平成26年12月から通院に係る子どもの医療費等の助成対象を現行の小学3年生までから小学6年生までに拡大。  
(子育て支援として保護者の経済的負担の軽減)



### 東消防署整備

老朽化した実分遣所を建て替え平成26年4月1日より東消防署として整備。習志野市東部地区の防災拠点として消防力の充実を図る。



### 津波・高潮・豪雨等による総合的な浸水対策

谷津地区4箇所を対象に逆流防止施設の設置や雨水管の整備等を順次実施予定。国道14号以南の地域に9つの津波避難ビルを指定し、鷺沼台地区の浸水対策は住民と協議し策定。



### 公共交通ナラシド模様版

「習志野市公共交通計画」に基づき、東習志野・実叡地域における実証運行を継続。今後その効果を検証し本格運行の移行を検討。



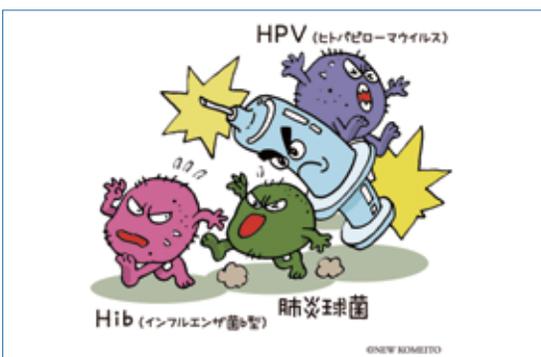
### ふるさとハローワークならしの運営事業

就労支援施設の充実を図ることを目的に、ハローワーク船橋の出先機関である地域職業相談室(ふるさとハローワーク)を共同で勤労会館に設置し、本年10月に運営を開始する予定。



### 特別養護老人ホーム設置

谷津3丁目国有地跡地に社会福祉法人による特別養護老人ホーム(特養90床・ショートステイ40床)を平成27年2月に開設する予定。



### 成人用肺炎球菌ワクチン接種費用公費助成

平成26年10月から定期予防接種の法改正に合わせて公費での助成を実施。  
自己負担額2000円とし生活保護世帯自己負担額を免除。対象者には9月以後に個別通知をする予定。



### 発達障がい等個別支援の拡充

心理発達相談員を配置し、小中学校及び幼稚園・こども園・保育所への巡回指導を実施。また、第七中学校に自閉症・情緒障がい特別支援学級を設置する。



### 道路照明のLED化

市内の道路照明の他、公共施設の照明、商店や事業者の照明設備のLED化を推進。



布施 孝一  
建設常任委員会委員  
市有財産調査委員会委員  
議会報編集委員会委員



清水 晴一  
議会運営委員会副委員長  
文教福祉常任委員会委員  
都市計画審議会副会長  
公共施設調査特別委員会委員



真船 和子  
環境経済常任委員会副委員長  
公共施設調査特別委員会副委員  
国民健康保険運営協議会会長



小川利枝子  
会派代表  
監査委員  
文教福祉常任委員会委員



木村 孝浩  
総務常任委員会委員長  
四市複合事務組合議会委員  
長期計画審議会副会長

議員  
紹介